



※この資料は 2016 年 2 月 23 日に米国テキサス州ヒューストンで発表された報道資料の翻訳です。

報道関係各位
プレスリリース

2016 年 3 月 4 日
BMC ソフトウェア株式会社

無駄なく安全でアジャイルな IT を可能にする BMC Discovery を提供開始 470%の ROI を実現

どこからでも始められる「Start anywhere」アプリケーションマッピングにより、
IT 部門は責任対象のビジネスへの影響度の把握が可能に

本日、デジタルエンタープライズ向け IT ソリューションのグローバルリーダーである BMC は、IT 検出と依存関係マッピングのための包括的ソリューション、BMC Discovery を発表しました。これはオートメーション要件やコンプライアンス規制を満たすとともに、セキュリティ脅威への対処能力を強化するために不可欠なソリューションです。BMC Discovery は、市場で大きな評価を得た BMC Atrium Discovery and Dependence Mapping (ADDM) を基に構築され、関連する情報からアプリケーションをマッピングする独自の機能を新たに盛り込むことで、IT の責任対象がビジネスにどう影響するかを把握するために必要な可視性を IT 部門に提供します。IT は、BMC Discovery を使ってビジネスアプリケーション、インフラストラクチャ、およびソフトウェアを数分で関連付けることにより、最適化され、より高度な柔軟性をもつデータセンターを実現できます。

今日のエンタープライズデータセンターは、効率と安全、および柔軟性を維持しつつ、既存資産の最適化を目指した変革を成し遂げようとしています。BMC Discovery を使用することで、IT はストレージ容量の最適化と仮想マシンの再利用を行い、使っていないハードウェアやソフトウェアを取り除くことができます。セキュリティとコンプライアンスを遵守するために、インフラストラクチャの正確なインベントリの一覧はとても役立ちます。これにより、バックドアエントリーポイントとなり得る、使用されていないか、古くなったりしたサーバーを特定すると同時に、こうした不正侵入の脅威がビジネスに与える影響度も把握できます。BMC Discovery によって、迅速な変更管理に不可欠な、現状のアプリケーションとビジネスとの関係を的確に理解できるようになります。つまり、BMC Discovery はデジタルエンタープライズを支えるバックボーンとなるのです。

BMC Discovery に独自に備わる、どこからでも始められる「Start anywhere」アプリケーションマッピングで、ユーザーはアプリケーションに関する既知の情報に基づいてマッピングを行うことができます。これは、ネットワーク、ストレージ、アプリケーション、サーバー、およびその他の IT 機能の管理者に対し、その構成変更がビジネスにどう影響するかについて重要な洞察を提供します。BMC Discovery は、すべての事業の IT 部門にとって依存関係に関し信頼できる唯一の情報源となります。



BMC のサービス・サポート担当プレジデント、Robin Purohit は次のように述べています。「ADDM はアプリケーション検出と依存関係マッピングのために多くのお客様に利用されてきましたが、新しい『Start anywhere』機能はこのソリューションを BMC Discovery として刷新する絶好の機会となりました。お客様は、どのような資産があり、それらがビジネスにどのように関係しているかをより迅速で効率的に把握できるようになります。BMC Discovery とそこから得られる実用的なインテリジェンスが新しいデジタルエンタープライズを管理する基本となります」

2016年2月発行の IDC ホワイトペーパー「The Business Value of BMC Discovery Software」では、BMC Discovery のエンタープライズのお客様を調査した結果、各社の年間コスト削減の平均が 450 万 US ドルであったと明らかにしています。BMC Discovery の 5 年間の ROI (投資対効果) も 8 カ月で回収できる 470% でした。BMC Discovery のお客様は、ソフトウェア監査を期日の時のみに用意するのではなく、自動化した監査を頻繁に実施することで監査の準備に要する時間を 43% 削減しました。さらに時間の削減は、構成管理で 19%、資産管理で 14%、変更管理で 11%、インシデント管理で 8% を達成しました。

IDC の IT サービス管理とクライアント仮想化ソフトウェアのリサーチ・ディレクター、Robert Young 氏は次のように述べています。「IDC のリサーチから IT 管理上の問題がデータセンターを忙殺させ、効率を悪化させている一方でリスクとコストを増大させていることが分かりました。さらに、経営幹部は、組織が直面するコンプライアンスとセキュリティのリスク、および、どのソリューションがデータセンターの環境をより効率的に理解するのに役立ち、事業に価値をもたらすかを知りたいと考えています」

IDC レポートには、あるお客様の次のような言葉が取り上げられています。「ADDM [BMC Discovery] により、プロアクティブで予防的な対応にいつそう注力できるようになりました。問題が起こってから対応するのではなく、起こりうる問題を事前に捉え、プロジェクト作業を完遂できる工程を用意することが可能です」

mStart の ITSM チームリードの Damir Suban 氏は次のように述べています。「BMC Discovery は、構成管理データベースのための最も重要な信頼できる情報源の一つです。これにより、IT インフラストラクチャとアプリケーションの正確な状況を把握し、インシデント管理、問題管理、変更管理、資産管理のプロセスにおいて業務効率を向上させ、サービスモデルを作成するために必要な時間を大幅に削減できます」

Windstream のクライアントサーバーアナリスト、Mike Hoover 氏も次のように述べています。「BMC Discovery の依存関係マッピング機能を使って、あるサーバーの変更が他のサーバーに与えるかもしれない影響が分かります。この可視化によってクリティカルなシステムについてユーザーが必要とする時に常に利用できるように非常に限られた時間の中でメンテナンスを行えるようになります」

BMC Discovery はコンテンツの更新を月次で入手する、負荷が小さいソフトウェアアプライアンスです。簡単に導入でき、組み込み分析によってメリットがすぐに得られます。BMC Discovery は、無期限型とサブスクリプション型の両方のライセンス形態に対応した、見積もりが可能で透明性の高い価格設定を提供しています。

BMC Discovery についての詳細と無料トライアルにアクセスするには、bmc.com/discovery をご覧ください。



<BMCについて>

BMCは、従来のビジネスからデジタルエンタープライズへの移行を支援し、企業に競争優位性をもたらすITソリューションを提供する世界的なリーディング・カンパニーです。BMCが提供する「デジタル・エンタープライズ・マネジメント」ソリューションは、企業によるデジタル・ビジネスへの対応を迅速化、円滑化、かつ最適化します。メインフレームからモバイル、クラウド、そしてその先まで、急速に進むデジタル化と堅固なIT産業化を組み合わせることで、直感的なユーザー・エクスペリエンス、最適なパフォーマンス、低コスト、コンプライアンスの徹底、高生産性を実現します。BMCソリューションは、世界各国10,000社で使われており、フォーチュン500社の82%がBMCソリューションを導入しています。

BMC – Bring IT to Life

商標

BMC、BMC Software、BMCのロゴおよびBMC SoftwareのロゴはBMC Software Inc.が所有しており、米国特許商標局またはその他の国の特許商標局で登録済みないしは登録申請中です。その他のBMCの商標、サービス名称やロゴは米国または他の国において登録済みまたは登録申請中です。その他の商標または登録商標は各権利者に帰属します。© Copyright 2016 BMC Software, Inc.

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

BMCソフトウェア株式会社 バーナード 奈津美

電話: 03-5302-8421 (直通)

E-mail : natsumi_bernard_cw@bmc.com

広報代理店 オグルヴィ PR オブライエン、牧平

電話 : 03-5793-2385 / 03-5793-2365

E-mail : dan.o'brien@ogilvy.com / kaori.makihira@ogilvy.com